

産山村晩冬の星空観察会

見たら長生きする カノープスを見よう



天空が広がるうぶやまの高原には冷たい北風が吹き渡り、天文台の周りは凍てつき厳冬期の様相を呈していますが、少しずつ陽が長くなりだんだんと春の気配が近づいてきています。今年は暖冬と言われていましたが、上空には -20°C の寒気があり、外気温 -10°C を記録しました。

星空を見ると、東から春の星座が昇り始め、秋の星座は西へと沈み始めています。夕方、太陽が沈んだ南西の空には -2 等級で木星が明るく輝いています。陽が落ちると、天高く冬の星座が輝き、1等星（カペラ、ポルックス、プロキオン、シリウス、リゲル、アルデバラン）を結んだ「冬のダイヤモンド」や、プロキオン、ベテルギウス、シリウスを結んだ「冬の大三角」、南の空低くには祖母山の山の端に、この星を見たら長生きするといわれているカノープス(古代の中国では寿老人、南極老人星と呼ばれた)が良く見えます。

このように、冬は1等星が8個もあり、星空は大変賑やです。空は凍てつきますが澄み渡り、絶好の天体観測シーズンです。天文台のドームで北風はしのげますが、観測機器保護のため暖房機器はホットカーペットしかありません。防寒対策を十分に行ってからお越しください。

話題のカノープスは午後7時頃過ぎ南東の空に昇ってきます。午後8時以降見られるようになり、南中するのは午後9時頃で、その時の高度は産山では約4度と大変低く、地平線すれすれに見ることができます。

期 日：	令和6年2月10日(土)
時 間：	午後6時00分～午後10時00分
場 所：	うぶやま天文台 (熊本県阿蘇郡産山村大字大利585 ファームビレッジ産山内)
観察対象：	次ページに掲載
持参物：	防寒着 星座早見盤(一般参加者で持ってない方には当日配布します)
料 金：	村民の方・・・全員無料 村外の方・・・高校生以上：300円 小中学生：200円 未就学児：無料

天候不良で実施できない場合は延期、または中止について再度お知らせ端末で連絡します。上記につきまして、産山村外の方は産山村教育委員会までご連絡下さい。

【お申込み・お問合せ先】

産山村教育委員会

TEL：0967-25-2214

FAX：0967-23-9670

観察対象



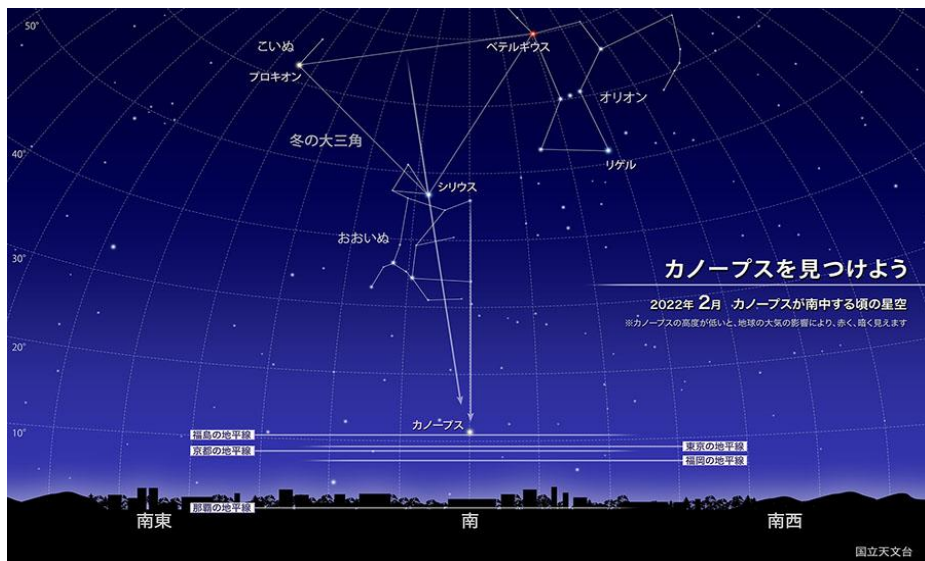
オリオン大星雲 (M42)



冬のダイヤモンド



冬の三角形 (ベテルギウス、プロキオン、シリウス)



カノープスは、産山では2月中旬の午後8時頃、地平線すれすれに南中して数時間観察できます。この星は、南の空低くに関東以北では見ることができず、古来中国では寿老人、南極老人星と呼ばれ、見た人は長生きすると言い伝えられています。

カノープスの探し方 (国立天文台より)